



ゴロスケ報々



イラスト：畑プロジェクト Mu

事務局からのお知らせ

●新型コロナウイルス感染への保険適用について●

当会の会員に付保されている「ボランティア活動保険」は、会員本人が活動中に新型コロナウイルスに感染した場合は、補償の対象になります。

ただし、活動中の感染であるかどうかは、保険会社による確認と判断となります。

一方で、行事参加者等、他の人に感染させた場合の「賠償責任」は補償されません。

また、当会が来園者向けの行事の参加者に付保している「行事保険」は、新型コロナウイルスは対象になりません。

このことから、会員以外の参加者のいる行事への参加者については、新型コロナウイルスの感染は保険でカバーされないことになります。

行事の再開、運営などにおいては、この点を承知いただき、慎重なご判断をお願い致します。

友の会目標

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

森のこぼれ話

ふむふむ

今年は、家庭・仕事・学校などあらゆる場面において、ライフスタイルの変化を求められている。半年前には聞き慣れなかったロックダウン・テレワーク・オーバーシュートといった言葉が、ニュースから当たり前のように聞こえてくる。

さて、自然界に目を向けてみよう。その一生の中で、私達には到底マネの出来ない劇的なライフスタイルの変化を遂げる生き物たちがいる。

夏の人気者カブトムシやクワガタムシは、イモムシ型の幼虫から硬い甲を纏った成虫になる過程で、蛹というなんとも不思議な形態をとる。蛹の中では、殆どの組織がドロドロに溶けて成虫の体へと作り変えられるという。

このように卵→幼虫→蛹→成虫と変化することを完全変態というが、さらに上をいく「過変態」というものがある。

ツチハンミョウの仲間も、卵→6本足で動き回る幼虫→イモムシ型の幼虫→蛹のように動かない幼虫→イモムシ型の幼虫→蛹→成虫と、目まぐるしくそのライフスタイルを変化させるのだ。

彼らに比べれば、私達の変化など大したことはない。一人一人がしっかりと対策をとり、感染拡大防止に努めよう。

ハンミョウの会 西山レヂヲ

友の会行事のお知らせ

●秋の森まるごと体験(中止のお知らせ)●

10月18日(日)に予定されていた「秋の森まるごと体験」は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止とします。

●安全管理講習会(無期延期のお知らせ)●

タイトル:「子どもたちの発達、その理解と自然体験」

無期延期

新型コロナウイルス感染症拡大が続いており、講師の方が感染リスクを極力避ける必要がある養護学校のコーディネーターということもあり、当面開催が困難ですので状況好転まで無期延期とさせていただきます。

●森の作業体験(間伐体験)●

森の不要木を伐採します。大鋸を使った間伐作業を体験出来ます。
<薪割り体験やコースター作りなど各種楽しいイベント付きです。>

日時: 9月12日(土) 10:00~12:00

集合: 10時までに観察の森・炭焼き小屋

対象・定員: 小学生以上 10名 先着順(中学生以下、保護者同伴)

申込期間: 8月20日(木)~9月9日(水)

Fax (045-894-8892) (観察の森) または、Eメール (kansatsunomori@gmail.com)

感染症対策のため予定変更する場合があります。

担当: 雑木林ファンクラブ

●7月定例会報告●

日時 2020年7月19日(日) 9:15~11:30

出席者 青木、今村、大浦(司会)、落合、志釜、関根(書記)、中里、西山、星隈、山口、渡部、掛下R、尾崎R

- 議題 1 友の会の5月下旬から7月中旬までの行事報告、プロジェクト報告をしました。
一般参加者対象の行事は、全て中止となりました。8月も全て中止の予定です。
- 2 10月中旬までの友の会行事予定を確認しました。
9月の「みんなでバードウォッチング」、「森の作業体験」は実施の方向で準備しています。
- 3 ごろすけ館利用予定を確認しました。

4 事務局より

- ・総会の資料をごろすけ館倉庫に置きました。必要な方はお持ちください。
行事予定変更 3月21日「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」は3月28日に変更になります。10月18日に予定されている「秋の森まるごと体験」は中止とします。
5月17日に予定されていた「安全講習会」は無期限の延期中です。

- ・各PJ、調査グループの活動状況を報告しました。

雑木林ファンクラブ

新型コロナウイルスに対応したルールを定め、それに基づいた活動をしています。

月1回の全員会議、勉強会は実施していません。

カワセミファンクラブ

国、友の会、センターの方針に従い活動しています。写真展はごろすけ館閉館中のため開催未定です。

ハンミョウの会

「季節の森を歩こう」は無期限の中止。スタッフの勉強会を計画中。またオンライン観察会を模索中です。

鳥のくらし発見隊

「みんなでバードウォッチング」の9月再開を目指し、実施のガイドラインを作りました。

大きな変更点は定員(25名)を設け、申し込み制にすること。3~4グループに分け、スタッフを入れて1グループ10名までとする。雨天中止とする。などです。

定点カメラで動物調査

一般向けの行事は、今年度中はすべて中止とします。コロナの影響だけでなく、カメラが変更になったことも理由の一つ。スタッフの活動(カメラの設置、撤収)は予定通り実施します。

自然と遊ぼう

「自然と遊ぼう」は現在中止しています。今後、活動予定や実施にあたってのガイドラインの策定を行います。

畑プロジェクト

一般向けの行事は当分の間中止とします。スタッフによる作業は、今まで通り実施します。

森の絵本作りの会

一般向けの行事は、今年度中は中止します。スタッフによる絵本作りは続きます。

現在、絵本を友の会のブログに掲載することを計画中です。

野草の調査と保護

スタッフのみの活動なので、予定通りに活動しています。

PJ-STRIX

現在はメールによる外部からの問い合わせに対応している以外、活動はしていません。

9月の定例会以降、状況を見ながら活動を検討していきます。

(次ページへ続く)

(前ページからの続き)

植生図作成調査

予定通り実施していく予定です。

はじめてのちいさなぜんかんまつ会

期日を変更し、3月28日に実施の方向です。定員を減らす方向で考えています。

・友の会のGmailについて運用面での問題があるので、今後検討していきます。

5 新メンバーの紹介

1名の方が入会しました。ZFC 加入

6 センターより

センター便りのページをご覧ください。

〈次回の定例会〉 予定が変更になる場合があります。

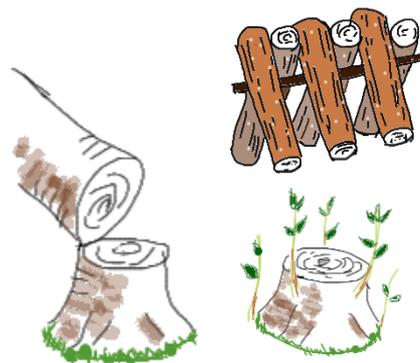
9月20日(日) 9:00~ センター研修室

定例会は会員どなたでも出席できます。(感染症対策のため人数制限の可能性もあります。)

●友の会プロジェクト紹介(雑木林ファンクラブ)●

我々は、雑木林管理ゾーンの保全などを目的に、現在 32 名で活動しています。主な活動は、

- ①くぬぎの林の萌芽更新のための樹木の伐採、炭小屋裏人工林の自然林への遷移のための管理(杉、ヒノキの伐採)、7区の樹木伐採、くぬぎの林、ピクニック広場の草刈り
- ②伐採に伴って発生する木材の有効活用として、シイタケ栽培、炭焼き(本窯1基、ドラム缶窯2基所有)、木工品作成(各種工具を所有)
- ③地域との交流のためのボランティア(はまっこ、CSR支援など)や木工品の出展(希望者には寄付を頂いて、お分けしています)



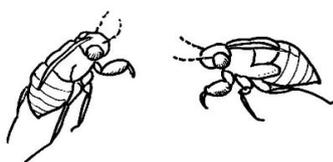
特に最近では、風雨による倒木が多く、これの緊急避難的な処理も行っています。

この様に書くと、大変厳しそうに見える活動に見えますが、木工に詳しい方など、それぞれの分野に詳しい方々が勢ぞろいし、年間計画に沿って楽しく活動しています。

週に2回(水曜日、土曜日)10:00~15:00に活動しています。ぜひ見学に来てください。森の中で気持ちの良い汗をかきましょう。活動内容はブログ「森でのできごと」も参照ください。

最近の出来事では、高齢化対策として企業の環境助成金を利用した作業の機械化を進めていて、大型の薪割機や木材の簡易運搬用ロープウインチなどを装備しました。もちろん、安全講習なども定期的に受講したり、会の中でも勉強会をして、安全にかつ健康的に作業することを心がけています。

雑木林ファンクラブ ほしくま



森の自然情報 ブログより

2019年9月8日付け「鳥のくらし発見隊」さんのブログの一部を再掲載させていただきます。
森を歩いていると、このような自然の厳しさに出会うこともあるようです。

編集担当

サンバが2羽



写真の下にもいるのがわかりますか？



何度も目の前をゆっくり飛んでくれました
どうやら若い個体ようです



アキアカネの丘には何もいなかったなので桜林に向
かいました
すると、衝撃のシーンに出会いました



巣を襲うアオダイ
ショウ

メジロの巣
(下から見上げた状態)

少し小さなアオダイショウがメジロの巣を襲っている
のです
雛がいてそれを食べていたようです



鳴くメジロの親鳥
(逆さまで枝にとまっ
ています。)

メジロの親鳥がそばで盛んに鳴いて蛇を追い払おう
としているようでしたがヘビは全く気にしていないよ
う
巣の中を空にして去っていきました

その衝撃と暑さでそれ以上進む気がしなかったの
でモンキチョウの広場に戻りました
雨が降ってきたのでセンターに戻ってしまいました



自然観察センターだより



2020年 8月号

【報告】 保安全管理フォローアップの会(7/11 (土) 13~15時)

○参加者：友の会6名（今村修さん、片岡章さん、佐々木美雪さん、藤原功さん、星隈豊さん、渡部克哉さん）、レンジャー2名（掛下尚一郎、中沢一将）

○内容：セイタカアワダチソウの調査と除草

セイタカアワダチソウの除草の適期を調べるため、ピクニック広場に方形区を3地点設け、その中に生えるセイタカアワダチソウの高さ、被度、本数、湿重量の測定をしたあと、除草を行いました。日照や土壌の水分量などが関係しているのか区画によっては2mを越える高さまで育ち群生しているところもありました。

次回9月フォローアップでは、3つの方形区の近くに、新たな方形区を設け、7月と9月とで除草の効果を比較していきたいと考えています。この調査と作業は3年ほど継続して実施していきます。



【お知らせ】 保安全管理フォローアップの会 今後の予定

★次回 9/5 (土) 13~15時

○内容：セイタカアワダチソウの調査と除草 上記報告を参照。集合：研修室

※資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに掛下（kakesita@wbsj.org）か中沢（nakazawa-k@wbsj.org）までご連絡ください。

※フォローアップの会日程変更について、当初9月12日、11月14日を予定していましたが9月5日、11月7日にそれぞれ変更いたします。お間違えのないようお願いいたします。

【募集】 アライグマ捕獲ワナの巡回ボランティア

外来種による生態系被害を防ぐため、今年度もアライグマ捕獲を実施します。箱ワナによる捕獲には日々の巡回が必要です。今シーズンも巡回にご協力いただけるボランティアを募集します。

○内容 11月~3月のご都合の良い平日午前中(30分~1時間程度)ワナを巡回し、捕獲の有無の確認とエサの補充を行います。

※詳しくは掛下<kakesita@wbsj.org>までご連絡ください。どうぞよろしくお願いたします。

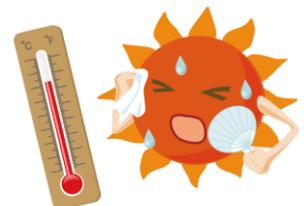
【お知らせ】 この夏は「熱中症警戒アラート」が試行されます

この夏は環境省と気象庁により、「熱中症警戒アラート」の取り組みが、7月1日~10月28日の期間で試行されています。このアラートは、暑さ指数(WBGT)が33℃を超え、熱中症の危険性が極めて高くなると予想される前日あるいは当日に発表されます。アラートが発表された場合、「熱中症アラート(試行)発表時の予防行動」では、外での運動や活動は中止/延期をすることを推奨しています。自然観察センターの主催行事も、アラートが発表された場合は中止/延期となります。友の会の活動においても、暑さ指数やアラートを参考にしながらその日の活動を調整していただくようお願いいたします。

また、新型コロナウイルスの感染予防を行いながらの、熱中症予防も忘れずにお願いたします。高温多湿の環境下でマスクの着用を続けるのは熱中症のリスクを高めます。着用時は負荷のかかる作業を避け、マスクを外し休憩する時間を取りましょう。また冷房使用時の換気も忘れず行うようにしましょう。

●こちらもお覧ください「横浜市熱中症対策の情報ホームページ」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryu/kenkozukuri/kakushu/necchusho/heat.html>



【おねがい】上郷・森の家の感染症対策にご協力ください

隣接する宿泊施設「上郷・森の家」では現在、一部事業を縮小し、感染症対策を取りながら運営を再開しています。生活空間の共有を伴う施設の性質上、人との接触を最小限にする対策はより一層、緊張感をもって行われています。そのため、ボランティア活動の際は、当面カウンターでの駐車券処理はできません（8月4日時点）ので、ご協力ください。 unnecessary入館を避け、利用時もマスク着用等の感染症対策に努めるようお願いいたします。

【報告】感染症対策をとりながら「森を守るボランティア体験6月」

6月21日、自然観察センターが再開して初めてとなる行事「森を守るボランティア体験」を開催しました。横浜市から提示された感染症拡大防止予防のガイドラインに沿い、事前の消毒、密にならない会場設定、距離を維持した野外でのご案内等を徹底しました。当日の参加者はお子さんを含めて7名。レンジャーもフェイスシールドの着用等、感染さないための対策をとりながらの対応でした。初めてのフェイスシールドは、自分の息で曇ってしまったり、光があたることでクリアに見えずクモの巣にひっかかってしまったり。ポータブル拡声器に自分の鼻息が入って雑音を聞かせたりと苦戦しました。異例の状況下ではありましたが、参加者からは友の会の様子がわかった等のご感想をいただきました。うち2名の方からいくつかの活動を見学したいというご連絡を頂戴しています。後日各プロジェクトにご紹介していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



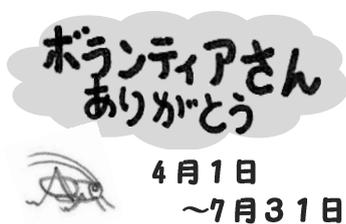
【お知らせ】企画展「わかるとおもしろい林の歩き方 コナラの道を歩こう」

自然観察センター企画展が上記タイトルで、9月よりスタートします。コナラの道を切り口に自然観察の森の四季の生きものや、トレイルの見どころを紹介します。また展示と連携して、セルフガイドシート「コナラの道」シリーズの改訂も進めています。

今回の「コナラの道」を皮切りに、センターでは5年間かけて、トレイルに注目しながら園内の生きものや保全の取り組みを伝える展示を作成していきます。

【お知らせ】鎌倉天園ハイキングコースはひきつづき通行止め

自然観察の森から鎌倉の方面のハイキングコースは、現在通行止めが続いています。横浜市側（市境広場～栄プール間）は一時解除されましたが、7月の強雨による地滑りで再び封鎖しました。復旧の時期は未定です。ご注意ください。



- | | | |
|-------|---------------------|-----------------------|
| 4/1~ | カワセミファンクラブのみなさま | 自然情報のご提供・園内の利用状況の情報提供 |
| 6/10~ | 野草の調査と保護プロジェクトのみなさま | 開花情報のご提供 |
| 6/24 | 雑木林ファンクラブのみなさま | 関係者駐車場の草刈 |
| 7/4 | 雑木林ファンクラブのみなさま | 根がえりの木の処理のご協力 |
| 7/11 | 雑木林ファンクラブのみなさま | 森の家職員駐車場入口付近の剪定とU字溝清掃 |

横浜自然観察の森 自然観察センター（月曜休館・祝日の場合はその翌日）

〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

<http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/>

指定管理者：



行事スケジュール 8月～10月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●友の会 季節行事●

●ハイド前の草刈り

8/30(日) 9:00～11:00 少雨決行
集合場所：観察センター前
担当：カワセミファンクラブ

●森の作業体験

9/12(土) 9:30～12:00
対象：どなたでも(小学生以下保護者同伴)
受付：自然観察センター研修室

●定例写真展「四季の野鳥」

常設展です。
観察センター内展示スペースにて
担当：カワセミファンクラブ

●秋の森まるごと体験 開催中止

●自然観察センター主催行事●

今後の行事については調整中です。
詳細は観察の森ホームページをご確認ください。

★注意★

新型コロナウイルス対策の状況によっては、各行事の中止、開催日変更などの可能性もあります。

友の会のホームページ

(<http://ynstomo.org/>)

ブログ (blog.livedoor.jp/yns_tomo/) で随時情報を更新していきますので、そちらでご確認をお願いいたします。

発行日 2020年8月19日
発行 横浜自然観察の森友の会
FAX 045-894-8892
E-mail: kansatsunomori@gmail.com

●友の会 定例行事●

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察) ～のんびり楽しむバードウォッチング～ 9月は中止

10月以降については事前申込制(定員25名、対象は小学生以上)での再開を検討中です。
詳細が決まりましたら友の会ブログ「森のできごと」でご案内します。

担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●定点カメラで動物調査

9/12(土)・10/10(土)
9:30～12:00

※雨天の場合、日程を変更する可能性あり。センターに確認のこと。

対象：友の会会員向け

持ち物：汚れても良い白っぽい服、動きやすい靴で
タオル、水筒持参

集合：ごろすけ館

5月～11月の毎月第2土曜

●季節の森を歩こう(園内の自然案内)

～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～
無期限中止

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～
今年度は中止の方向

担当：畑プロジェクト 8月を除く毎月第3土曜

●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～
今年度は中止

担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)

～ゲーム感覚で、遊びながら自然とふれあい～
今年度は当分の間中止

担当：自然と遊ぼう

毎月第4土曜、12月は第2土曜 13:30～